1. **塩川 奈々美 :** 第4章 病気とまじない:「ものもらい」の方言と民間治療法, 昭和堂, 京都市, 2022年4月.
2. **Atsushi Tabata, Rina Shirai, Haruka Miki, Yukihiro Nishikawa, Tatsuya Kashima, Tomomi Aoyama, Shu Murakami, Momoyo Azuma, Toshifumi Tomoyasu *and* Hideaki Nagamune :** Hapten-labeled fusion-polymerase chain reaction of multiple marker genes for the application of immunochromatographic test., *Journal of Bioscience and Bioengineering,* **134,** *1,* 70-76, 2022.
3. **Atsushi Tabata, Airi Matsumoto, Ai Fujimoto, Kazuto Ohkura, Takuya Ikeda, Hiroki Oda, Shuto Yokohata, Miho Kobayashi, Toshifumi Tomoyasu, Ayuko Takao, Hisashi Ohkuni *and* Hideaki Nagamune :** Dual functions of discoidinolysin, a cholesterol-dependent cytolysin with N-terminal discoidin domain produced from strain Nm-76., *Journal of Oral Microbiology,* **14,** *1,* 2105013, 2022.
4. **Shuto Yokohata, Kazuto Ohkura, Hideaki Nagamune, Toshifumi Tomoyasu *and* Atsushi Tabata :** Human serum albumin stabilizes streptolysin S activity secreted in the extracellular milieu by streptolysin S-producing streptococci., *Microbiology and Immunology,* **67,** *2,* 58-68, 2022.
5. **Toshifumi Tomoyasu, Airi Matsumoto, Ayuko Takao, Atsushi Tabata *and* Hideaki Nagamune :** A simple method to differentiate three classes of cholesterol-dependent cytolysins., *Journal of Microbiological Methods,* **207,** 2023.
6. **田端 厚之, 横畑 修人, 友安 俊文, 長宗 秀明 :** レンサ球菌が産生するペプチド溶血毒素ストレプトリジンSに対するTHP-1の応答反応, *第63回日本生化学会中国四国支部例会,* 2022年5月.
7. **清水 桐也, 友安 俊文, 多田 雄哉, 田端 厚之, 長宗 秀明 :** Streptococcus intermedius が保有する細胞壁アンカー型エンド-β-N-アセチルグルコサミニダーゼの機能解析, *第52回レンサ球菌研究会,* 2022年7月.
8. **田端 厚之, 松本 愛理, 藤本 あい, 池田 拓也, 友安 俊文, 髙尾 亜由子, 大国 寿士, 長宗 秀明 :** Streptococcus mitisが産生する新規5ドメイン型コレステロール依存性細胞溶解毒素の分子特性と病原性への寄与, *第52回レンサ球菌研究会,* 2022年7月.
9. **飯尾 健, 塩川 奈々美, 吉田 博 :** 学生の学習成果に関する自己評価と教員評価の比較, *SPODフォーラム2022ポスター発表,* 2022年8月.
10. **塩川 奈々美, 吉田 博, 飯尾 健, 山﨑 一惠 :** 徳島大学における休学者・退学者等に関する現状と課題, *SPODフォーラム2022ポスター発表,* 2022年8月.
11. **吉田 博, 飯尾 健, 塩川 奈々美 :** 気軽に参加できるオンラインFDの開発とその成果, *SPODフォーラム2022ポスター発表,* 2022年8月.
12. **武澤 晃司, 田端 厚之, 長宗 秀明, 友安 俊文 :** ミセルを用いた癌治療用新規DDSツールの開発とその評価, *第95回日本生化学会大会,* 2022年11月.
13. **森 優介, 松村 大夢, 村山 圭汰, 竹下 凌哉, HOANG ANH TUNG, 大野 恭秀, 永瀬 雅夫, 田端 厚之, 長宗 秀明 :** His-tag 法を用いた SiC 上グラフェンへの抗体配向修飾技術, *第39回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム,* **16P2-P-52,** 2022年11月.
14. **仲村 真樹, 吉原 祥, 桐畑 尚真, 中島 由衣, 佐藤 孝之, 國見 裕美, 塩川 奈々美, 吉田 博 :** 徳島大学における学習支援Study Support Spaceの存在意義, *第18回 大学教育カンファレンスin徳島発表抄録集,* 16-17, 2022年12月.
15. **杉田 郁代, 吉田 博, 仲道 雅輝, 上月 翔太, 塩川 奈々美, 高畑 貴志, 蝶 慎一 :** SPOD-FDマップ作成までのプロセスとその成果, *第18回 大学教育カンファレンスin徳島発表抄録集,* 46-47, 2022年12月.
16. **竹下 凌哉, 田端 厚之, 友安 俊文, 長宗 秀明 :** 肺がん細胞指向性DDS ツールの作製に向けたリガンド分子の構築, *第146回徳島生物学会,* 2023年1月.
17. **塩川 奈々美 :** 四国地方言語地図にみる「彼岸花」の方言分布, *国立国語研究所空間接続プロジェクト公開研究会,* 2023年2月.
18. **山森 優護, 田端 厚之, 友安 俊文, 長宗 秀明 :** Streptococcus anginosusが産生するStreptolysin Sに対する細胞応答とそのメカニズム, *第96回日本細菌学会総会,* 2023年3月.
19. **田端 厚之, 松本 愛理, 藤本 あい, 友安 俊文, 髙尾 亜由子, 大国 寿士, 長宗 秀明 :** S. mitis由来新規5ドメイン型コレステロール依存性細胞溶解毒素Discoidinolysinの分子特性, *第96回日本細菌学会総会,* 2023年3月.
20. **岡本 涼太, 友安 俊文, 田端 厚之, 長宗 秀明 :** Brevibacillus brevis DnaKシャペロンシステムの機能解析, *第96回日本細菌学会総会,* 2023年3月.
21. **横畑 修人, 大倉 一人, 長宗 秀明, 友安 俊文, 田端 厚之 :** ヒト血清アルブミンによるStreptolysin Sの細胞傷害活性の安定化, *第96回日本細菌学会総会,* 2023年3月.
22. **大岡 桂一朗, 田端 厚之, 大国 寿士, 友安 俊文, 長宗 秀明 :** S. mitis由来ヒト血小板凝集因子のN末追加ドメインに依存的な宿主細胞の遺伝子発現亢進, *第96回日本細菌学会総会,* 2023年3月.
23. **岸江 信介, 塩川 奈々美, 孫 立民 :** 解説 音声言語地図の作成手順, *2022年度LAS科研年度末会合,* 2023年3月.
24. **齊藤 隆仁, 吉田 博, 塩川 奈々美, 飯尾 健 :** 2022年度徳島大学全学FD推進プログラムの実施報告, *大学教育研究ジャーナル, 20,* 75-99, 2023年3月.
25. **Takuya Yamada, Yugo Yamamori, Nanami Matsuda, Hideaki Nagamune, Kazuto Ohkura, Toshifumi Tomoyasu *and* Atsushi Tabata :** Streptolysin S induces pronounced calcium-ion influx-dependent expression of immediate early genes encoding transcription factors, *Scientific Reports,* **13,** *13720,* 2023.
26. **清水 勇吉, 塩川 奈々美, 岸江 信介 :** 広島・長崎「平和宣言」と「平和への誓い」に関する探索的研究, *計算国語学,* **34,** *3,* 188-203, 2023年.
27. **Toshifumi Tomoyasu, Atsushi Tabata *and* Hideaki Nagamune :** Identification of mutations resulting in derepression of the intermedilysin gene by sequential mutagenesis of its promoter region in Streptococcus intermedius, *FEMS Microbiology Letters,* **371,** 2024.
28. **吉田 博, 仲道 雅輝, 杉田 郁代, 飯尾 健, 上月 翔太, 塩川 奈々美, 村田 晋也 :** SPOD-FDにおける調査研究の取組と意義, *SPODフォーラム2023ポスターセッション,* 2023年8月.
29. **塩川 奈々美, 吉田 博, 飯尾 健, 山崎 一惠 :** 雇用主アンケートと卒業生アンケートにみる成果と課題, *SPODフォーラム2023ポスターセッション,* 2023年8月.
30. **飯尾 健, 塩川 奈々美, 吉田 博 :** 徳島大学生の学習成果を規定する要因の探索的分析, *SPODフォーラム2023ポスターセッション,* 2023年8月.
31. **山森 優護, 長宗 秀明, 友安 俊文, 田端 厚之 :** Streptococcus anginosus が産生する Streptolysin S に対する宿主細胞応答のメカニズム, *第69回トキシンシンポジウム,* 2023年9月.
32. **田端 厚之, 横畑 修人, 大倉 一人, 友安 俊文, 長宗 秀明 :** レンサ球菌が産生するペプチド溶血毒素ストレプトリジンSの血清アルブミンによる活性保護, *第69回トキシンシンポジウム,* 2023年9月.
33. **青山 里菜, 友安 俊文, 田端 厚之, 長宗 秀明 :** Streptococcus intermedius が保有する新規細胞壁アンカータンパク質の機能解析, *第76回日本細菌学会支部総会,* 2023年10月.
34. **山森 優護, 長宗 秀明, 友安 俊文, 田端 厚之 :** Streptococcus anginosusが産生するStreptolysin Sに対する宿主細胞応答のメカニズム, *第96回日本生化学会大会,* 2023年11月.
35. **吉田 博, 飯尾 健, 塩川 奈々美, 杉田 郁代, 高畑 貴志 :** 2大学で共催するFDセミナーの開発と将来展望, *第19回 大学教育カンファレンスin徳島発表抄録集,* 24-25, 2023年12月.
36. **峯松 明日香, 森 稼頭人, 東 穂香, 藤村 沙樹, 岡村 瞭花, 桐畑 尚真, 吉原 祥, 國見 裕美, 長町 裕征, 塩川 奈々美, 吉田 博 :** 学生生活をテーマとした交流型学生企画の成果と課題, *第19回 大学教育カンファレンスin徳島発表抄録集,* 26-27, 2023年12月.
37. **吉田 博, 飯尾 健, 塩川 奈々美, 杉田 郁代, 高畑 貴志 :** 「気軽に参加できる」オンラインFDセミナーによる参加者の行動変容の検証, *第30回大学教育研究フォーラム発表論文集,* 23, 2024年3月.
38. **松村 大夢, 森 優介, 髙嶋 宙, 大野 恭秀, 永瀬 雅夫, Hoang Anh Tung, 田端 厚之, 長宗 秀明 :** HisタグB-domainを用いたSiC上グラフェンへの抗体配向修飾法, *2024年第71回応用物理学会春季学術講演会,* **24a-1BM-7,** 2024年3月.
39. **田端 厚之, 横畑 修人, 大倉 一人, 友安 俊文, 長宗 秀明 :** ペプチド溶血毒素ストレプトリジンSの血液成分による安定化と病原性への寄与, *第53回レンサ球菌研究会,* 2023年7月.
40. **齊藤 隆仁, 吉田 博, 塩川 奈々美, 飯尾 健 :** 2023年度徳島大学全学FD推進プログラムの実施報告, *大学教育研究ジャーナル, 21,* 75-97, 2024年3月.
41. **岸江 信介, 塩川 奈々美, 入船 真由, 前田 真友希, 宮川 直也 :** 奈良県言語地図, *奈良県言語地図,* 奈良, 2024年3月.
42. **吉田 博, 飯尾 健, 塩川 奈々美, 杉田 郁代, 高畑 貴志 :** 気軽に参加できるオンラインFDセミナーの開発とその評価, *高等教育開発, 4,* 17-26, 2025年.
43. **吉田 博, 飯尾 健, 塩川 奈々美 :** SPODフォーラム2025に向けた探索的議論, *SPODフォーラム2024オンラインポスターセッション(2024.9.24∼2024.10.18web公開),* 2024年9月.
44. **村田 晋也, 飯尾 健, 塩川 奈々美, 松本 洋明, 高畑 貴志, 仲道 雅輝, 吉田 博 :** TA・SA制度に関するSPOD内調査の結果について, *SPODフォーラム2024オンラインポスターセッション(2024.9.24∼2024.10.18web公開),* 2024年9月.
45. **岡本 創, 松重 摩耶, 上月 康則, 吉田 博, 塩川 奈々美, 松尾 裕治 :** 四国の災害伝承のためのカルタづくりについて∼どのように災害教訓を伝承していけばよいのか?, *第20回大学教育カンファレンスin徳島,* 2024年12月.
46. **東 穂香, 峯松 明日香, 森 稼頭人, 木本 実佑, 松尾 優輝, 桐畑 尚真, 近藤 薫, 長町 裕征, 塩川 奈々美, 吉田 博 :** 学生による討論会企画の成果と課題, *第20回 大学教育カンファレンスin徳島発表抄録集,* 32-33, 2024年12月.
47. **岡本 創, 松重 摩耶, 上月 康則, 吉田 博, 塩川 奈々美, 松尾 裕治 :** 四国の災害伝承のためのカルタづくりについて, *第20回 大学教育カンファレンスin徳島発表抄録集,* 72-73, 2024年12月.
48. **塩川 奈々美, 山﨑 一惠, 瀬尾 亜希子 :** 徳島大学大学院博士課程の定員充足に関する動向と課題, *第20回 大学教育カンファレンスin徳島発表抄録集,* 76-77, 2024年12月.
49. **吉田 博, 飯尾 健, 塩川 奈々美, 杉田 郁代, 高畑 貴志, 蝶 慎一 :** 「気軽に参加できる」オンラインFDセミナーによる参加者の行動変容の要因, *第31回大学教育研究フォーラム発表論文集,* 33, 2025年3月.
50. **南川 慶二, 吉田 博, 塩川 奈々美, 飯尾 健 :** 2024年度徳島大学全学FD推進プログラムの実施報告, *大学教育研究ジャーナル, 22,* 33-54, 2025年3月.